

第1回 地域交通検討会を開催しました

- ◇開催日 令和6年1月25日(火)
- ◇開催場所 郡山コミュニティ・センター

第1回検討会では、郡山・八本松地区にあった地域交通の試験運行開始に向けて地域の現状と課題について確認し、課題解決の方向性を共有して検討を進めていくこととしました。



第1回検討会の様子



■今後の流れ

- およそ1年をかけて、運行ルートや乗降場所、時刻表、運賃などの運行内容の詳細を決めていきます。
- 検討会は1ヶ月に1回程度の開催を予定しています。
- 委員以外の地域の方々にもお話を伺いながら検討を進めます。

地域の課題解決に向けた移動手段の確保について

郡山・八本松地区地域交通検討会 会長 庄子 誠喜

郡山・八本松地区は、約12,000世帯、約28,000人を擁し、33町内会が存在する地域です。特徴は、西側の地域は、商店街に近く、JR、地下鉄、バスの利用が容易で、東側ほど商店が無く、西側に行く手段は、車に頼らざる得ない状況となっており、域内の場所によって条件が極端に異なっています。

地域交通の取り組みは、令和4年度に意見交換会を4回開催した結果、地域で必要な検討課題が明らかになりました。高齢者等の「買い物や通院」と、福祉施設等を利用するための「地域間の移動」手段を確保することです。

検討会では、主な課題を中心に、運行形態、車両、路線、系統等、地域に最も適した内容を協議し、総合的な判断を行って決めたいと思っています。

利用者をはじめ、地域の皆様の理解と協力を得るようにすることが大切だと考えていますので、地域の皆様、よろしく願いいたします。

- 運営主体：郡山・八本松地区地域交通検討会
- 支援機関：仙台市都市整備局 地域交通推進課